

平成27年  
3月1日 第10号

自治連

# あさか

朝霞市自治会連合会



平成26年10月23日（木）、ゆめぱれすにて「市長を囲む意見交換会」が開催されました（2ページ参照）。

## ごあいさつ



朝霞市長

富岡勝則



朝霞市自治会連合会会長

島礼次

自治会員・町内会員の皆様には、日頃から自治会連合会、各自治会・町内会の活動にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、朝霞市自治会連合会も昨年で発足から40年を迎えたところでございます。この間、阪神淡路大震災や東日本大震災などの天災が起きたたびに地域のつながりの重要さが叫ばれています。各自治会・町内会では、それぞれ夏祭りや防犯パトロールなど多種多様な事業を通じ、「顔のみえるおつきあい」で地域の絆を深めていただいております。単位町内会・連合会とともに各活動は、多くの会員の皆様のご協力で成り立っておりますが、人と人とのつながりは会員の皆様の生活を彩るとともに町の活性化にもつながるものと思います。ぜひこの「自治連あさか」を通して、地域のつながり・町内会の意義を再認識していただけたら幸いです。

これからも自治会連合会は、行政との連携を密にするほか、会員同士の情報共有とともに、地域の課題に取り組んでまいります。皆様には引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年は市内で6月に1時間当たり100ミリを超える雨量を記録する豪雨が発生したほか、全国的にも大雪や火山の噴火など様々な自然災害が発生した一年でございました。その中で、長野県で発生した長野県神城断層地震では、最大震度6弱を記録し、多くの家屋が全壊・半壊する大災害となりましたが、倒壊した家屋にご近所の方々が瞬時に駆けつけ、協力し救出したことで亡くなられた方は一人もいなかつたという報道を受け、災害発生時には、地域のつながりが必要不可欠であると改めて感じております。

各自治会・町内会の皆様には、日頃から防犯パトロール活動や防災訓練、夏祭りや餅つき大会のような行事など、様々な活動を行つていただいており、さらに自治会・町内会同士の横のつながりを深めていただいているのが自治会連合会の皆様でございます。皆様の、こうした一つ一つの活動が地域のつながりを広げ、絆をより強固なものとし、地域内での共助のちからを育み、安心・安全なまちがつくられていくものと期待しております。

最後に、朝霞市自治会連合会のますますのご発展を祈念申し上げまして、あいさつといたします。

# 市長を囲む 意見交換会



答弁する富岡市長（写真中央）



質問する島連合会長

朝霞市自治会連合会では、毎年「市長を囲む意見交換会」を開催しています。これは、自治会・町内会長と市長および市執行部とが意見交換を行うことで、よりよい地域づくりを目指すことを目的としています。

今年度も10月23日に市民会館において開催し、自治会連合会側から11問の質問（下表参照）を行い、市執行部から回答をいただきました。

自治会からの質問と市の回答について一部抜粋して紹介します。

## Q ゲリラ豪雨による浸水被害について

A 膝折町1—5 末無川交差点付近 排水処理計画があるとお聞きしておりますが、進捗状況を教えていただけたいです。

末無川交差点付近の雨水浸水対策の進捗状況でございますが、平成25年度に末無川交差点から市道10号線までの市道468号線の道路設計を行いました。

計画は、交差点付近の道路表面水を小さな樹ではなく大きな都市型側溝で受け、その水を暗渠側溝の下水道管に排水し、浸水被害の軽減を図るものでございます。

今年度、この工事を発注する予定でございますが、当該工事予定箇所の地下埋設物調査の結果、ガス管、

NTT地下ケーブル、水道管及び下水道管等が密集していることがわかり、現在、埋設管に支障なく暗渠側溝の施工を行うため、当初設計の再検証を行っております。

またシャルマンコーポ前の市道516号線につきましては、マンション玄関前の路面が窪んでおり大雨時には表面水が排水されず浸水被害が起こっているのが現状であり、この解消のために今年度は道路設計を行い、来年度工事を実施する予定でございます。工事内容といたしましては、現道を嵩上げし、道路表面水を管渠で市道468号線に排水する予定でございますが、マンションの出入口の高さ、市道468号線との取り付け方法等、今後、測量結果を踏まえ、施工方法の検討を進めてまいります。

1日も早く対策を完了できるよう努めてまいりますので地域の皆様のご協力をお願いいたします。

質問順	提出者	質問内容
1	自治会連合会	市営休日・夜間診療所の設立について
2	自治会連合会	自治連に未加入の自治会・町内会について
3	浜崎南親和会	信号機設置について
4	浜崎親交会	節電への対応について
5	膝折宿町内会	ゲリラ豪雨による浸水被害について
6	浜崎上町内会	北朝霞駅南ロータリー整備について
7	城山町内会	赤池橋手前の道路標示について
8	三栄自治会	市内循環バス運行について
9	三原町内会	共同住宅（小規模住宅）建設に対する地域住民への説明について
10	三原町内会	県道（保谷・志木線）拡幅予定地への建築について
11	浜崎親交会	空き家について



▲意見交換会の様子  
(手前右が多摩市自治連合会役員の皆様)

**多摩市自治連合会（意見交換会）**  
多摩市は、東京都心から電車で約30分、全国的にも有名な多摩ニュータウンの中心に位置し、豊かな自然と快適な都市生活が調和したまちです。東京都心のベッドタウン、住宅都市として発展し、日本の自治体の中では転入者が多いことでも知られています。

朝霞市とは人口、面積、都心のベッ

ドタウンである点など似通っている部

分が多く、充実した意見交換ができま

した。

高齢者に対する防災活動や防犯活動はどのようを行っているか。

自治連として特定の活動を行うといつたことはないが、私の所属している自治会では防災活動として、土日を除く毎日夜9時から防災、防犯を兼ねたパトロールを行っている。

高齢者に対しては高齢者を守るために、平成19年に地元の多摩消防署、多摩中央警察署とふれあいネットワークを結成し、高齢者の名簿を作成している。名簿では緊急連絡先、かかりつけの医者、常用の薬を管理している。また災害担当を一人決めており、消防署に119番が入ると、連絡がくるようになってしまい、救急車より先に到着し、必要な措置を行っている。防犯については何より地域の活動、環境整備が第一だと思っている。

自治会にとつて身近な問題であるゴミの分別方法や出し方などについて改めて考えさせられました。

**甲府市  
リサイクルプラザ**  
ゴミの焼却時に生じる熱を利用した屋内ブームや、焼却工場、破碎工場などの設備を見学し、余熱利用のシステムや再利用について学習しました。

▲リサイクルプラザにてごみ処理の流れを学ぶ



朝霞市自治会連合会では自治会長研修会として毎年テーマを決めて先進地視察などを行っています。今年度は「まちづくり」をテーマに、11月5日（水）、6日（木）で多摩市と甲府市を訪れました。

# 自治会長研修会

研修  
テーマ  
▼まちづくり

**Q 意見交換会の質疑応答（一部抜粋）**  
**A 多摩市自治連合会の防災活動や防犯活動はどのようを行っているか。**  
自治連として特定の活動を行うといつたことはないが、私の所属している自治会では防災活動として、土日を除く毎日夜9時から防災、防犯を兼ねたパトロールを行っている。



平成26年9月1日に多摩市で運用が開始された、いわゆる「円形交差点」を実際にバスで走行してみました。信号機がない一方通行の交差点で渋滞緩和や事故率の減少が期待されるということです。

自治会長同士、親睦を深めることもできました。





# 各地区の自治会活動報告

## 活動報告

第2区

三原町内会

会長 室谷外喜男

会員の皆さんとともに

三原町内会は、西は新座市に隣接し、県道（保谷・志木線）を中心として南北に長く、その県道を挟んだ東西に位置しています。ほとんどの住宅は町並みのなかに張り巡らされた狭い道路に沿って乱立しています。

このような状況下において、災害時の対応に悩まされています。幸い、朝霞市自治会連合会二区の九町内会のうちの五町内会で、自主防災会（三原連合町内会自主防災会）が平成22年に結成され、第一回の防災訓練を平成23年11月、朝霞市との共催により実施し、その成果を得ることができました。そ



緑ヶ丘自主パトロール隊

緑ヶ丘親交會は、昭和24年に発足し65年の歴史をもつ朝霞市では最も古い町内会です。昭和15年陸軍被服廠の倉庫が東京赤羽から朝霞に移転するのに伴い、昭和16年住宅公団が288戸の住宅を建設したのが緑ヶ丘の第一歩でした。昭和20年陸軍は解体され、昭和23年住宅公団による資産の清算で居住者への払い下げが始まり、払い下げられた人々の中から町内会を設立しようと話が出て、有志の努力で発足に至りました。「緑ヶ丘」の名称は一般公募により決定されました。

昭和27年一世帯当たり220円を出しあつて、緑ヶ丘中央公園など3箇所の共有地658坪を会員代表5名で登記取得していましたが、地方自治法の一部が改正され団体名義で登記可能となつたため、平成6年3月に申請し、

現在の680世帯を6地区25班に区分して2か所のマンションの住民で構成され、3外郭団体2協力団体に支えられ活動しています。

2月には初午祭、3月は樹齢65年の公園の桜のライトアップ、5月の子供の日には神輿、山車で町内を渡御する例大祭、8月には納涼盆踊り大会、公園広場での夏休みラジオ体操、9月は紅白町内運動会と敬老対象者への祝品の配布や市民会館へのバスでの送迎（本年は中止となりました）、10月は市民体育祭へ参加。下旬には緑ヶ丘会館で第50回緑ヶ丘文化祭を開催、11月は緑ヶ丘自主防災訓練（朝霞市消防署指導に依る）、12月は35年続いている餅つき大会、12月～翌2月まで火災予防地域の安全のため全戸参加で夜警を実施、といった内容です。また、年間行事となつてているものでは、女性ボラ

ンティアにより、「うららの会」を結成し、引きこもり防止を目的として、月3回水曜日に会合を開き、食事会や各種催しを行い楽しんでいます。

平成17年に発足しました緑ヶ丘自主パトロール隊は、毎週木曜日に町内を巡回し、現在隊員33名で地域の安心・安全な町づくりに寄与しています。昨年度、日頃の活動が認められ、県民の日にシラコバト賞を受賞しました。



きれいなまちづくり運動参加のようす

第1区

緑ヶ丘親交會

会長 佐久 逸雄

### 緑ヶ丘親交會の歴史紹介

地縁団体としての認可を頂きました。

緑ヶ丘親交會の組織と年間行事について説明いたします。

緑ヶ丘親交會は、昭和24年に発足し65年の歴史をもつ朝霞市では最も古い町内会です。昭和15年陸軍被服廠の倉庫が東京赤羽から朝霞に移転するのに

伴い、昭和16年住宅公団が288戸の住宅を建設したのが緑ヶ丘の第一歩でした。昭和20年陸軍は解体され、昭和23年住宅公団による資産の清算で居住者への払い下げが始まると話が出て、有志の努力で発足に至りました。「緑ヶ丘」の名称は一般公募により決定されました。

現在の680世帯を6地区25班に区分して2か所のマンションの住民で構成され、3外郭団体2協力団体に支えられ活動しています。

2月には初午祭、3月は樹齢65年の公園の桜のライトアップ、5月の子供の日には神輿、山車で町内を渡御する例大祭、8月には納涼盆踊り大会、公園広場での夏休みラジオ体操、9月は紅白町内運動会と敬老対象者への祝品の配布や市民会館へのバスでの送迎（本年は中止となりました）、10月は市民体育祭へ参加。下旬には緑ヶ丘会

館で第50回緑ヶ丘文化祭を開催、11月は緑ヶ丘自主防災訓練（朝霞市消防署指導に依る）、12月は35年続いている餅つき大会、12月～翌2月まで火災予

防地域の安全のため全戸参加で夜警を実施、といった内容です。また、年間行事となつているものでは、女性ボラ

### 第3区

溝沼第五町内会

会長 伊東美代次

**明るく助け合いの  
町内会を目指して**

当町内会は、昭和44年に町内子供会であったものを町内会に昇格させて発足し、現在は溝沼連合町内会に属して



して、第二回の防災訓練を平成26年12月7日、実施しました。三原町内会も、案にたがわざ少子高齢化が進むなか、町内会の在り方について模索しているところです。限られた貴重な予算の中で、年中行事等を通して意思の疎通を図り、会員のかたがたとの接点を深めていければと考えております。

溝沼連合町内会の中でも一番外れで、城山通りに面し、金子坂と神明坂に挟まれた小さな町内会です。地域内には四つの大型マンションがあり、うち二つのマンションは町内会に未加入です。私どもの町内会でもご多分に漏れず、役員の高齢化で後継役員の人材確保が出来ておらず、定年退職されたかたや若いかたに協力を強くお願いしている状態です。

役員会は毎月第三土曜日に開催し、種々運営について話し合っており、最近の取り組みとしては、独り住まい（昼間独居人も含む）のかたの救援・お手伝いのため、町会内の現状を把握すべ

ります。溝沼連合町内会の中でも一番外れで、城山通りに面し、金子坂と神明坂に挟まれた小さな町内会です。地域内には四つの大型マンションがあり、うち二つのマンションは町内会に未加入です。私どもの町内会でもご多分に漏れず、役員の高齢化で後継役員の人材確保が出来ておらず、定年退職されたかたや若いかたに協力を強くお願いしている状態です。

おります。

秋晴れの10月26日、町内餅つき大会を実施しました。

この餅つき大会は、今年で26年になります。途中、昭和天皇の崩御、カリヒ素事件、O157、そして昨年の台風襲来と4回中止していますが、皆さんがとても楽しみにしている当町内会自慢の行事です。

餅つき、フランクフルト、焼きそばに焼芋。また、輪投げにbingo、福引にじゃんけんと。食べ物・ゲームともに多彩な内容です。秋の日の一日を飲んで食べて遊んで笑つて：親睦を深め、融和と団結を図っています。

しかし、餅つきそのものより、事前の準備がより大切なのだと思います。みんなでワイワイガヤガヤやることが、人と人との強き結びつけ、なんでも語



Dengue fever mosquito survey status investigation

### 第4区

本町霞台町内会

会長 松尾 哲

**遠くの親戚よりも近くの他人**

くドアツードアで情報収集を行つております。全国各地で災害のために高齢者が犠牲になつており、我が町内会ではそのようなことのないように、今後とも助け合いの出来る町内会を目指して頑張つていきたいと役員一同活動しております。

町内会に加入しない人が年々増えている。もしここで災害が起きたらどうなるのだろう…。日頃近隣同士の人間関係が築けずにいて、果たして何か起きたときにだけ助け合うことができるのだろうか…。

「遠くの親戚よりも近くの他人」この時代をこの場所で共に居る偶然をこれからも大切にしていきたいものです。



餅つき大会で記念にパチリ

## 第5区

昭和台町内会

役員 小柳 裕子

### 市民体育祭で一致団結

97世帯、という小さな町内会で、東武東上線の和光市車庫と隣接しているのが昭和台町内会です。

昔はたぬきがたくさんいたことから、たぬきがトレードマークとなり、オリジナリのたぬきTシャツや応援旗がありました。また、「昭和台」という名前から昭和の懐かしいにおいもするようないいところです。住んでいる人たちも温かく、お互いが声かけあって暮らしています。



息をあわせて、チームでジャンピング！

長や金平体育委員長の指導の下、熱く盛り上がります。

今年も入賞はできませんでしたが、できたのが一番の賞です。

来年も、笑顔で入賞目指して頑張りましょう。「オイ・チニー!!」

## 第6区

東町内会

会長 高橋 敏雄

### 安全・安心な町内会をめざして

東町内会は、朝霞駅東口の都民銀行前から北に黒目川までの広範囲にわたる町内会です。現在会員数1243世帯で運営しています。

町内会では事業計画として、2月に節分会を、7月には納涼夏祭りを行っています。地域の皆様と一緒に模擬店を出し、やきとり、生ビール、かき氷、焼そば、フランクフルト、ジュース、おもちゃ、さらに改善クラブの皆さんのかきゅうりの一本漬などを振舞うなど、プロの方の手を入れず地域の皆様と一緒に楽しく開催しています。秋には町内会親睦一泊旅行を実施。12月には餅つき大会も行っています。

防犯パトロールは、18名で2班、2コースを夜7時から月3回実施するほか、消火器も19基設置、安全・安心な

消防活動までには4、5日を要すると想定し、発生直後から3、4日間の共助活動ができるだけ有効に進めることです。そのため町内会では、毎年5月下旬と11月下旬の土曜午後に防災訓練を実施しています。

また、会員の皆さんのお家には、緊急時の対応に役立てていただくため、『宮戸町内会 震災時 自主防災マニュアル』を配布しています。これは厚紙・カラーリB4サイズで作成し、平素の家庭での備えや、災害時にどう行動したらいいか、また、避難場所や町内会の備蓄品について記載され、目の届くところに貼つていただいており、緊急時には必ずや役に立てていただけるものと思つております。



12月恒例の餅つき大会

## 第7区

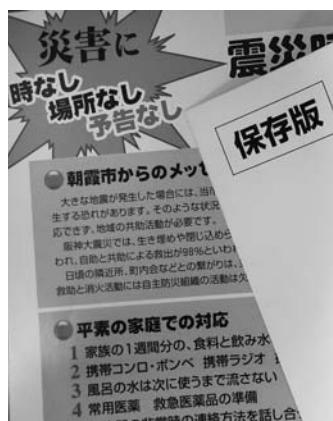
宮戸町内会

会長 大島 久

### 宮戸町内会自主防災

当町内会では、防災倉庫を平成22年2月に宮戸児童遊園地（宮戸3丁目1番地）に設置しました。

阪神大震災時に自主防災がいかに重要であったか、などの朝霞市からのメッセージを受けて、宮戸町内会でも自主防災の必要性を感じ、取り組みを始めました。



自主防災マニュアル

**平凡なことでも、継続は力なり**

当町内会は高齢者の割合が高い、世帯数が300軒くらいの小規模住宅街です。場所は東武東上線とJR武蔵野線が交わる付近で、周辺には市の出張所、総合病院、スーパー、コンビニなどがあり日常生活には便利な所です。

平成25年11月には、ご来賓の臨席を賜り、町内会創立50周年記念行事が行われました。前町内会長から、歴代町内会役員・会員の努力、逸話等についての紹介があり、私を含め町内会員は心を新たにした次第です。

防災訓練活動は開始から17年を経過しました。市や消防署の指導の下、町内会の防災会リーダーの号令に従い、「経験は我が身の守り」をモットーに続けています。

南親和会防犯パトロール隊は組織後9年目を迎えました。年間24回町内全体を巡回しています。一人暮らしの高齢者宅の郵便受け等の状況も巡視項目として加えています。

その他に、冬季に餅つき大会を実施しており、温かい雑煮などをすりながらの談笑は好評です。

これらの定期的行事が続いているの

は町内会員の「継続は力なり」の考え方によるものと思っています。この伝統を尊重し、今後も派手ではないが、着実な町内会運営を目指します。

自治会・町内会は、「会員相互の親睦と生活環境の充実、社会福祉の増進」などを目的にさまざま活動を行っています。活動を通して、顔の見えるおつきあいが、万一の災害時などに地域で支え合える「共助」につながると言われています。新しく引っ越してきた方には、地域での生活を豊かにするためにも、ぜひ自治会・町内会へお誘いください。

創立50周年記念式典



## 自治会・町内会「共助」のしくみ

### 自治会・町内会 イメージ



### 「朝霞市自治会・町内会への加入促進に関する協定」を締結

朝霞市自治会連合会、朝霞市、埼玉県宅地建物取引業協会県南支部（以下、宅建協会）の3者で締結したこの協定により、宅建協会に所属する不動産会社で、新たに朝霞市に転居された市民の皆さんに、「自治会・町内会へ加入しましょう」のチラシを配布していただくことになりました。



(左から) 公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会県南支部事務局長 栗山由美子さん、同専務理事 木内光一さん、同支部長 荒井一昌さん、富岡市長、朝霞市自治会連合会島礼次会長、朝霞市佐藤市民環境部長

# 自治連 あさか

ありがとうございます



## 退職自治会・町内会長

昨年度をもつて退職された自治会・町内会長の皆様をご紹介します。  
在職2年以上の方には、定期総会において感謝状と記念品が授与されました。

〈苟利略〉

退職自治会・町内会長	
在職 21年	新川 紗子 浜崎南親和会
在職 14年	伊藤 允光 浜崎上町内会
相ノ谷昌男	富士見町内会
在職 9年	下の原南部町内会
高橋 優	
在職 5年	田中 秀司 浜崎南親和会
在職 5年	渡邊 明夫 浜崎上町内会
在職 2年	佐山 康子 浜崎南親和会
在職 1年	道宗 嘉江 浜崎上町内会
在職 1年	午來 直人 浜崎上町内会
在職 1年	畠 穂一 浜崎上町内会
井上 香子	霞ヶ丘親睦会
在職 1年	ローリエ朝霞台自治会
在職 1年	県営朝霞幸町団地自治会

編集後記



## ●広報委員会名簿

委員長	溝沼第一町内会	星野 隆
自治会連合会	向山自治会	島 礼次
自治会連合会	下の原町内会	梶原 孝男
自治会連合会	桜ヶ丘町内会	田沼 貢
1区	緑ヶ丘親交会	佐久 逸雄
2区	三原町内会	室谷外喜男
3区	溝沼第二町内会	浅川 俊夫
4区	コンフォール東朝霞自治会	海野 進
5区	栄町内会	小池 正訓
6区	城山町内会	大岡 昇
7区	宮戸町内会	大島 久
8区	近崎親交会	鈴木 實

常気象で、豪雨・土砂崩れ・浸水等自然災害が多発し、泣かされた年でした。町内に目を向けてみると、各自治会・町内会においては、益々の高齢化に依る空き家問題、町内会員の減少、高齢化社会を迎えている等色々と問題を抱えていると思いますが、自治会・町内会間また行政との連携を密にして、地域の潤滑油となり活動に大いに参加して、コミュニケーションをとりましよ

1 図  
緑ヶ丘親交會